

自治活動について

寄宿舎自治会は、舎室を4つのブロックに分けた男子1階、男子2階A、男子2階B、女子の各ブロック、書記局、生活係、文化係、保健美化係からなっています。書記局の活動や各係活動、各棟活動を通して、寄宿舎生が生活上の問題を自主的に解決し、自分達の生活を自分達の手で生活しやすくするという考え方を基本に取り組んでいます。

書記局の4名は選挙で選ばれます。仕事の内容は、各舎室の意見や要望をまとめ、各係に話し合ってもらったり、生徒全員が集まって話し合う「総会」を開いたりします。

また、寄宿舎歓迎会、クリスマス会、寄宿舎送別会の行事を、文化係と一緒に「どうしたら楽しくなるか?」「思い出深いものになるか?」と計画を立て、色々な準備をして実施していきます。

係活動は生活係や文化係、保健美化係があり、前期は2・3年生で活動し、後期は1・2年で活動し1年を通して全ての生徒が活動に参加します。

「ブロック会議」では、「寄宿舎で取り組んでみたい活動」や「住みよい生活にするために、困っていること」、「解決したいことなどを話し合い、「どうすればできるのか?」「なぜできないのか?」「それはみんなのためになるか?」など様々な考え方に気付けるよう、自治会の一員として自覚を持つことを目的に実施しています。



「各係の話合いの様子」
生活係



文化係



保健美化係